

Channel MORIOKA

アマチュア無線盛岡クラブ

SINCE 1949

平成14年11月号

JA7YCE

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/ja7yce/>

古い無線機のレストア

JA7QQQ 中村 浩

先月のクラブニュースでC-110のメンテナンスをご紹介しましたが、今月はもっと古い真空管時代の無線機の事例をご紹介します。30年近くたったほとんどの機械は棚の上の飾りになっているか押入の中で錆びてしまっています。

まず、この場合の錆びと埃を何とかしなくてはなりません、右の写真は清掃中のFT-101です、この機械は埃が積もり、パネル面は煙草のヤニで固まっております、まずケースをはずし、取り外せる基盤等ができるだけはずしてしまいます。

次に掃除機と刷毛を使用し埃を吸い取ります、この時点でシャーシの錆びが目で見分けるようになると思います。私の経験からシャーシの綺麗な物はほとんどの場合復活します、ここでバリコンが腐食して固着している、とか電解コンデンサ回りが粉だらけだ、と言う物は要注意です、復活する確率がかなり低下します。高圧部は使い込んだ機械であれば黒い煤状の汚れが付着していますので念入りに掃除してください。次にパネルをはずしてしましましょう、バンドスイッチやボリューム等のナットでシャーシに止めて有りますので、BOXレンチ等を使用しパネルに傷を付けないように注意します。これで裸の状態になりました、頑固な埃やよごれはこれでは取れない場合があります、その場合思い切って水洗いをしましょう、そうです、シャーシごと水を掛けて洗剤で洗います、左の写真は水洗い中のJA7KVDさんのFT-200です、泡が見えますか、希釈アンモニア水と洗剤を使用しています、汚れの少ない場合は無水アルコールでふき取ります。



です

その後良く水洗いし風通しの良いところで良く乾燥させます。私はこの作業は夏場しか行いません。

ケースは風呂場の浴槽でやはり洗剤を使用し、水洗いします、その後乾燥させ、自動車用のワックスをかけ仕上げます。物によっては再塗装する場合も有りますが、今回は省略致します。

次はパネルです、パネルはデリケートですので扱いに注意してください。洗剤も台所用の中性洗剤などを薄めて洗います。

家庭用の清掃用等を使用すると、パネルの文字が消えてしまう事が有るので注意して下さい、けっしてゴシゴシ擦ってはいけません、一晩漬けると煙草のヤニ等は綺麗に落ちます。

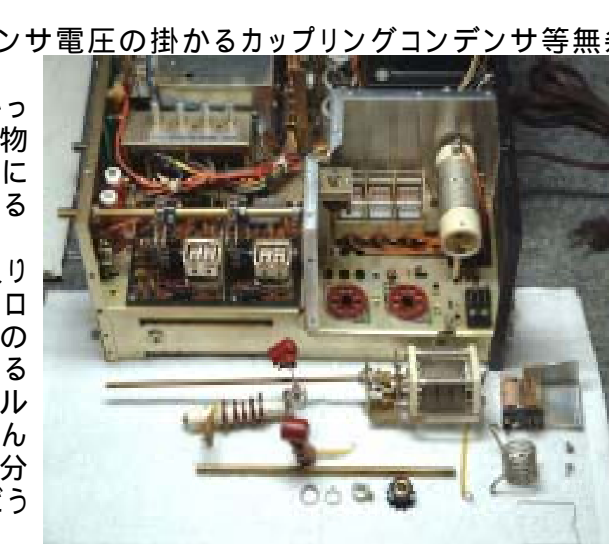
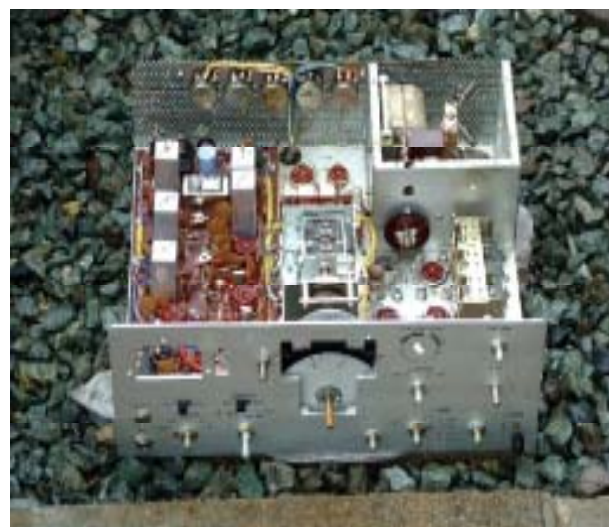
本体の中で気になる場所がバンドスイッチと、ダイヤルのギアシステムです、よくここにCRC556等のスプレーを吹きかける方がいらっしゃいますが、ここにCRC556等のスプレーは御法度です、後でトラブルの原因となります。

ギアは埃を払い良く動かすだけでほとんどの場合OKです、但し、ダブルギアのバネが錆びて切れた場合はあきらめてください。先ほどの目視でバリコンが錆びていた場合、VFOのバリコンも手入れをして下さい、ローターの軸受けが錆びていると周波数が飛んでしまいます。バンドスイッチはもっとデリケートです、接点復活材も揮発性の物を使用するか、綺麗にふき取る事をお勧めします、しつこいようですがCRC556等のスプレーは絶対に使用しないでください、後で埃が付着しどうしようもない状態になります。バンドスイッチはほとんど単独で分解することが不可能な構造になっています。写真はR-599の物

です

電氣的な部分は、電源関係の電解コンデンサ電圧の掛かるカップリングコンデンサ等無条件で交換した方が良い物も多くあります。真空管の機械の場合長く使用していなかった物はスイッチを入れても全く動作しない物も有ります、その場合丸一日通電したままにして置いてください、ゆっくり性能が回復する場合があります。

今回はまず「見た目から」と言う所から入りました、私の場合測定器はテスターとオシロスコープ等のごく初歩の物しか有りませんので、取り扱い説明書にある電圧に調整するところから始めています、現代のデジタル技術を駆使した物と比べると術は有りませんが、有る程度のレベルに復活させると充分使い物になります、楽しみの一つとしてどうぞ。



JAPAN INTERNATIONAL DX CONTEST

秋のDXシーズンたけなわですが、標記のコンテストが開催されます。このコンテストは世界中が日本の局を相手に交信するというもので、ちょうどARRLのコンペの日本版と考えると頂ければよいと思います。他のDXコンテストと違いローパワーでCQを出しても十分DXから呼ばれる嬉しいコンテストです。ルールは後述しますが、特筆すべきことは、当クラブ会員のJR7HAN花野さんが、カリブ海のセントルシアという島(J6)から参加することです。花野さんは現在、お仕事でカリブ海の島々を巡っておられますが、先日もFG/JR7HAN/Pでオンエアされ、JAのパイルをさばっていました。日本からですと、朝と夕方の2回交信するチャンスがあり、花野さんもその時間帯に合わせてオンエアされるようです。QSLマネージャーもこれまた会員のJM7MFB大畑さんですので、めんどうなSASEも必要ありません。このチャンスにぜひJ6をゲットしましょう！

以下に花野さんからのメッセージを掲載します。

J6からの運用: J68HNまたはJ68RN 100W・5Wの運用を予定(kWは?)

11月 9日(土)現地16~22時頃(UTC 21~11/10 03頃)
JIDX Phone 21.180付近でランニング

11月10日(日)現地04~12時頃(UTC 09~17頃)
JIDX Phone 7.080付近か14.140付近でランニング
JAのオープンがない場合はCWで運用(?)

11月6日(水)か11月7日(木)にもJ6から運用するかもしれませんが、全く未定

運用周波数: 下記の周波数が好みです。探す際の参考にして下さい。
CW: 7.003/7.007/10.104/10.108/14.010/14.060/18.080/21.010/21.060/
24.895/28.010/28.060

SSB: 14.140/14.230/18.130/21.180/21.330/24.930/28.430

時々QRZ QRPを打ちますが、その時はオンフレで読んで下さい。それ以外は、up指定のスプリット運用が中心のはずです。
QSLはvia JM7MFBの予定です。

JIDXコンテストルール

・日時 11/9(土)08:00JST~11/11(月)08:00JST

・バンド 3.5(3.8),7,14,21,28MHz

・コンテストナンバー
日本局・・・RS+都道府県ナンバー
外国局・・・RS+CQゾーン

・得点 3.5(3.8)と28MHzは1交信2点、その他のバンドは1点

・マルチ CQゾーンとDXCCエンティティ

詳細は<http://je1cka.jzap.com/jidx/jidxrule-j.html>を参照のこと

定例ミーティングのご案内

11月の定例ミーティングはJIDXコンテストがありますので、10日ではなく**11日(月)**に変更します。内容は、新旧リグの受信性能比較です。定量的なデータを取って比較するのではなく、同じアンテナをつないで実際に聴いてみてその違いを感じ取るという非常にアバウトな比較方法ですが、人間の耳に勝る測定器はありませんので、これが一番かと思います・・・hi

現在のところ、IC-746,IC-706MK G,R-599,TS-520V,TS-50S,TS-570,TH-F7,FT-920,FT-401D,FT-1000MP,MK-V FT-1000MP等が集まる予定です。

アンテナは例によって会長宅から同軸を引っ張ってきますので、実際の運用に近い状態での比較ができると思います。

日 時 11月11日(月)18:30~21:00

場 所 みたけタクシー2F会議室

TA351差し上げます

引越に伴い、ナガラノトライバンダーTA351の残骸が出てきました。10年は経っていませんが、5年くらい前に下ろしたままのもので、5本のエレメントは水抜き穴をビニテで塞ぎ、そのままの形で転がしておいたものです。

ブームは数本に解体したのですが、ブームとバランなど給電部材が全部あるか不確かですが、ただで引き取っていただける方はいませんか？

連絡先: JE7RJZ 野田尚紀(je7rjz@jarl.com)

編集後記

JR7HAN花野さんが仕事でカリブ海の島々を回っております、この号がお手元に届く頃には終了してしまっていますが、10月下旬より11月初めに掛けて仕事の間FG-Guadeloupe, J6-St, LuciaからQRVしています。今、海外から多くの日本人がQRVしております、秋のコンディションは真っ盛りです、是非皆さんもバンドを覗いてみませんか、気軽に交信できるDXが聞こえているかも知れません。

編集部では皆様からの原稿をお待ちしております、最近の近況報告、夢中になっている事、捜し物等何でもけっこうですお待ちしております。

原稿様式は、手書き、e-mailどちらでも結構です、ご連絡いただければこちらから取りにお伺いいたします、お気軽にご連絡下さい。

de JA7QQQ

JA7MFL 020-0108 盛岡市東黒石野1-8-10 須藤 裕
電話 019-661-7466 メール ja7mfl@mx5.nisiq.net

JA7QQQ 028-3303 紫波町高水寺字田中177-24 中村 浩
電話 019-672-2958 メール genkou@radiomorioka.com

